

(IPv4/IPv6 dual-stackのスピードテストサイトを運営して日本のインターネットを)  
今夜くらべてみました。

---

iNonius Project

豊田 安信(慶應義塾/ブロードバンドタワー)

2020/01/27

# このLTは何

---

デュアルスタックのスピードテストサイトを  
運用してみたら色んなことが見えてきたので、

皆さんにこっそり教えてしまうLTです。

# iNonius プロジェクトについて

日々のインターネット利用の継続的な数値化・可視化を目的に、**IPv4/IPv6  
デュアルスタック対応スピードテストサイト**を運営中。

プロジェクトページ: <https://inonius.net/>

メンバー:

岩本 裕真 (ブロードバンドタワー)  
加藤 良輔 (ブロードバンドタワー)  
北口 善明 (東京工業大学)  
豊田 安信 (ブロードバンドタワー/慶應義塾大学)  
中川 あきら  
永見 健一 (インテック)  
西野 大 (ブロードバンドタワー)  
平野 紘大 (東京工業大学)



**iNonius Project**  
**「インターネットのノギス」**

# iNonius スピードテスト

## 特徴

- IPv4/IPv6の両プロトコルで計測
- エージェントレス
  - WEBブラウザで動作
- シンプルで軽量
- 多種多様な情報を計測・推定
- 10Gbpsまで計測可能

## iNoniusスピードテスト(IPv4/IPv6)

Restart

プライバシーポリシー

あなたは IPv6 を優先的に使用しています。

### IPv6



IP Address: 2001:db8:ffff:cafe::beaf - EXAMPLE CORPORATION, JP

### IPv4



IP Address: 198.51.100.23 - Example Corporation, JP

### ランキング

あなたのISPにおける今回の計測結果順位

IPversion	ISP Name	Download	Upload
IPv6	EXAMPLE CORPORATION	Average	Average
IPv4	Example Corporation	Bottom20%	Bottom20%

# iNoniusスピードテストで計測・推定可能な情報

IPv4/IPv6それぞれの情報をWEBブラウザのみで計測・推定可能

## 計測項目

- クライアントIPアドレス
- Upload/Download
- RTT(Round Trip Time)
- Jitter
- パケットロス率
- パケットのメタ情報: MSS, TTL
- HTML5 Network Information API<sup>[1]</sup>
- User Agent

## 推定可能な情報

- プロバイダ判定
- プロバイダ内でのランキング
- 優先されるIP Protocol(v4/v6)
- **プロバイダ接続種別**
  - 例: *Native, PPPoE, IPoE(DS-Lite, MAP-E)*
- ローカル接続種別
  - 例: *wifi, cellular, ethernet*
- モバイル接続判定
- OS・WEB ブラウザのバージョン

[1] [W3C Network Information API](#)

# 今回の分析に利用したデータ

対象期間: 2020/06/03 ~ 2021/01/22 12:00

件数: のべ**75,000件**程度の計測データ



## 本日のお品書き

---

噂1:日本のアクセス網のIPv6化は本当に進んでるの？

噂2:IPv6の方が品質が良いってホント？

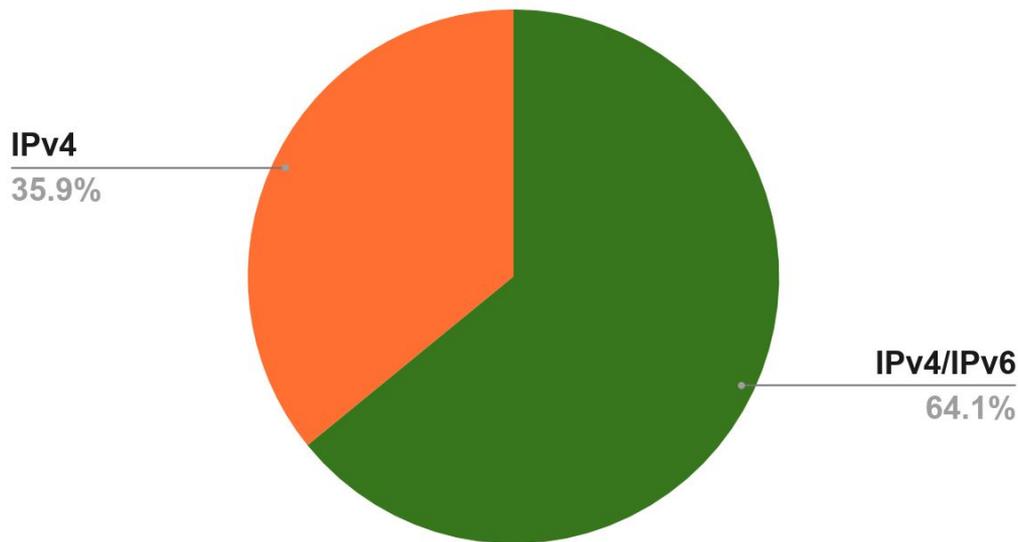
噂3:モバイルキャリアでIPv6使えないってホント？

噂4:PPPoEが夜間混むってホント？

# 噂1: 日本のアクセスのIPv6化は本当に進んでいるの？

iNoniusでの計測のうち**64%**が  
**デュアルスタック(IPv4/IPv6)**で実施

計測の分布



## 噂2: IPv6の方が品質が良いってホント？

# 本当にIPv6のほうが品質が良かった。

全ての計測項目でIPv6がIPv4より良い値が記録される傾向がある。

計測対象

デュアルスタック※1のユーザのデータのみを対象

値は各中央値

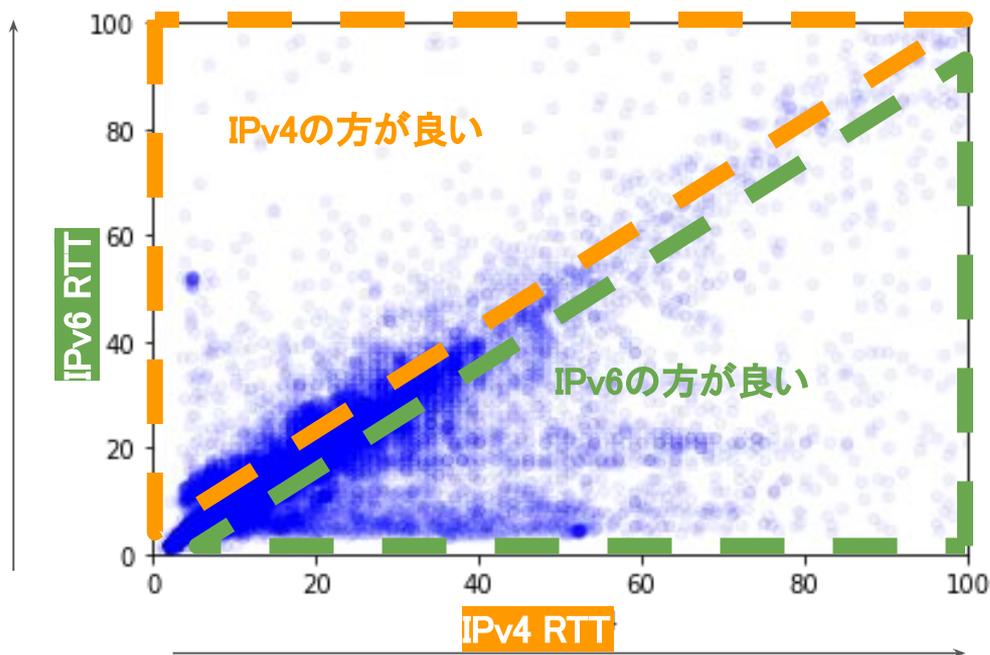
	Upload [Mbps]	Download [Mbps]	RTT [ms]	Jitter [ms]
IPv4	86.53	82.215	10.7	1.47
IPv6	93.82	94.65	9.76	1.17

※1 IPv4/IPv6を同時に実施された計測

## 噂2: IPv6の方が品質が良いってホント？

デュアルスタックで実施された計測のRTTの比較  
RTT[ms]

IPv6の結果が悪い



IPv4の結果が悪い

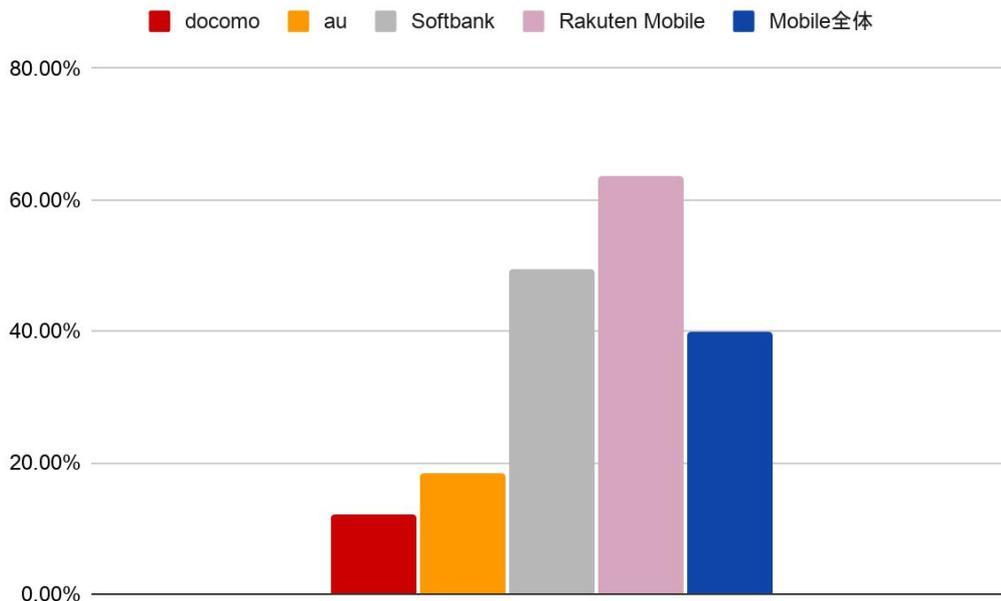
# 噂3: モバイルキャリアでIPv6使えないってホント？

## モバイル環境では デュアルスタックでの計測が**4割に留まる**

### IPv6対応率の計測方法

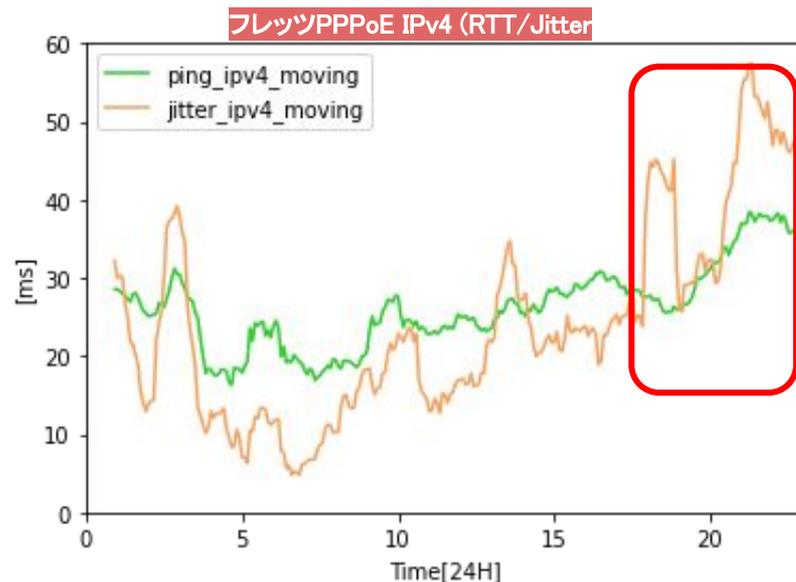
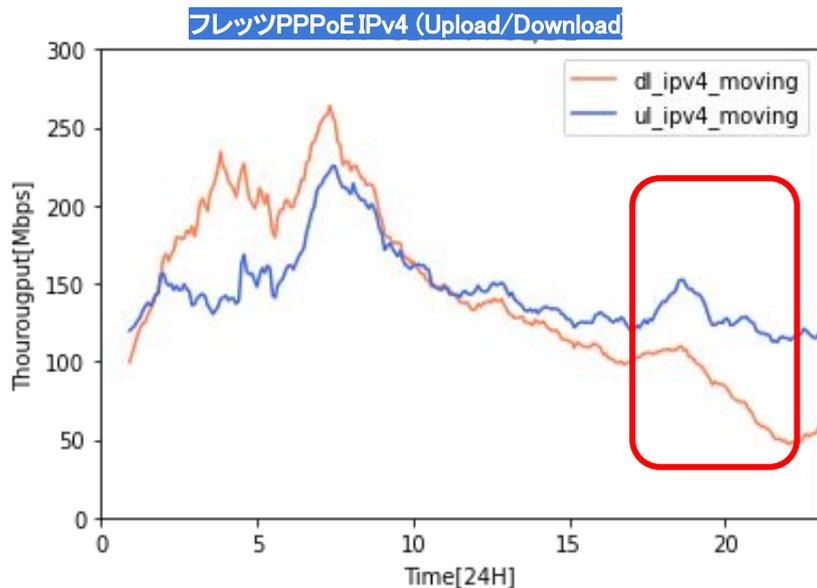
同一タイミングでIPv4/IPv6  
共に計測された試行の比  
率

<b>docomo</b>	<b>12%</b>
<b>au</b>	<b>18%</b>
<b>Softbank</b>	<b>50%</b>
<b>Rakuten Mobile</b>	<b>64%</b>
<b>Mobile全体</b>	<b>40%</b>



# 噂4: PPPoEが夜間混むってホント？

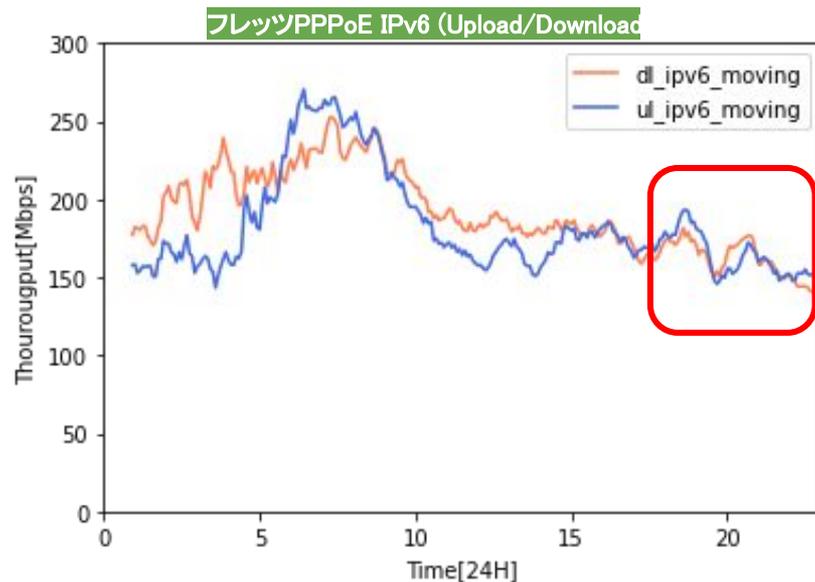
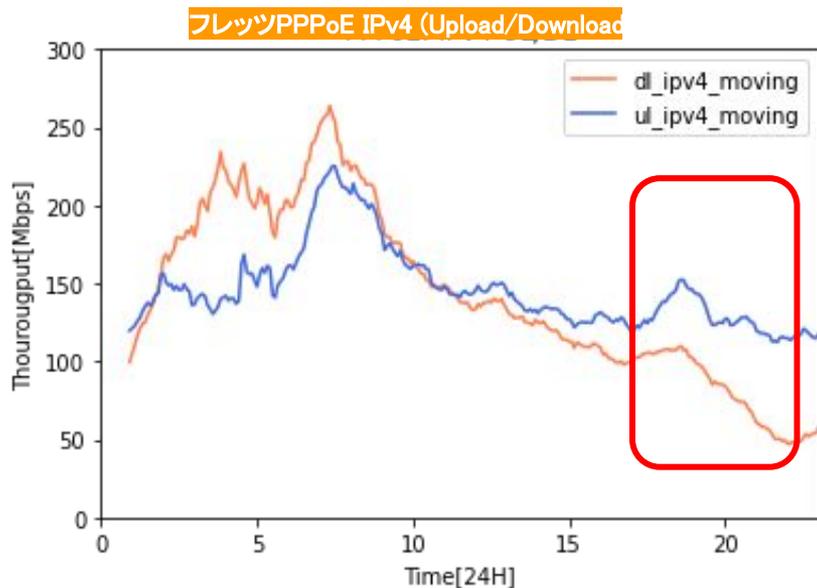
## ピークタイムに通信品質が悪化



## 噂4: PPPoEが夜間混むってホント？

同じユーザの計測でも

IPv6(NGN or PPPoEv6)はあまり悪化していなかった



## まとめ

---

正確なデータ分析には  
多種多様なパターンでの継続的な計測が不可欠



まとめ

---

# iNonius Speedtest

をよろしくお願ひします！

今すぐ計測！

<https://inonius.net/>

